

1) システムの名称 :

デジカメソリューション ID-Cam・Claio-Cam (アイディーカム・クライオカム)

2) 対象業務、電子カルテシステム内での位置付け :

5. 画像検査系、11. 患者説明・情報開示系

3) 特色 :

デジカメソリューション ID-Cam/Claio-Cam は、患者を識別した後に撮影を行うことで、撮影後の患者振り分け作業を行うことなく効率的にデジカメ写真を管理することができます。Andorid/iOS 搭載端末 (スマートフォンや iPod など)、Android 搭載デジタルカメラ向けアプリ ID-Cam の他、現在お使いになられている一眼レフカメラで利用できる Claio-Cam の 2 種類を用意しており、専用のカメラサーバを用意することなく、施設や部門の運用に合わせてご利用いただけます。

4) 画面／構成図を含めた分かりやすい説明 :

■これまでのデジカメ写真管理においてよくある問題



■効率的にデジカメ写真管理

運用に応じて2つのデジカメソリューションを使い分けたり、併用したりすることができます。どちらのデジカメソリューションを利用した場合にもデータは全てClaioでファイリングされ、各科で取り込んだエコーや内視鏡画像、眼科や耳鼻科の数値系検査データと統合管理されます。

Android/iOS 向けカメラファイリング ID-Cam

撮影時にバーコード読み取りなどによって患者を認識しカメラ側で検像するという特許を利用しており、撮影後の煩雑な作業を行うことなく写真をファイリングできます。特許番号：特許第 4265798 号

<業務の流れに沿った手順>

1. [スマホ]バーコード読み取り



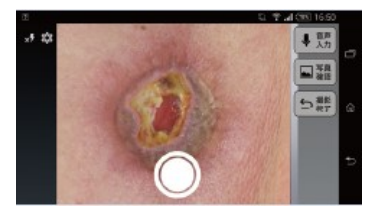
受診票などのバーコードで患者番号を自動で読み取ります。

2. [スマホ]患者氏名確認



読み取った患者情報を確認します。患者番号を手入力することも可能。

3. [スマホ]撮影



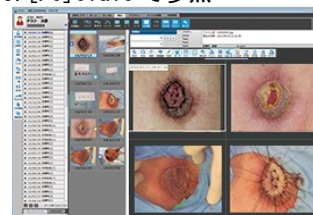
患者を識別した状態での撮影の他、患者未選択での撮影も行えます。

4. [スマホ]一括送信



必要な画像だけを選択しサーバへ送信します。画像種別などの選択も行うことができます。

5. [PC]Claioで参照



送信画像は、Claioで患者毎にファイリングされ、スムーズに参照することができます。

無線SDカード画像ファイリング Claio-Cam

無線SDカードを利用して撮影後、自動的に写真をサーバへ送信します。撮影者とカメラ(SDカード)を紐付けることができるので、撮影した後にどの端末でも撮影画像を呼び出すことができ、スムーズに写真の取り込みと検像が行えます。

<業務の流れに沿った手順>

1. 撮影

2. 取り込み・検像

3. 参照



現在ご利用いただいているデジタルカメラ(無線SDカード対応)を利用して撮影を行います。

外来端末やナースステーション端末で自分が撮影した画像を呼び出し、画像を検像。必要な画像はサーバへ送信します。

送信画像は、Claioで患者毎にファイリングされ、スムーズに参照できます。

5) 標準化への対応状況、未達成の場合対応予定および対応のための追加費用の有無:

・HL7形式による患者検索

6) 動作環境(ソフトの場合)、ハードスペック(ハードの場合):

■サーバ構成 ※Claioと同居する為サーバは不要、以下はClaioサーバ構成
シングルサーバ構成(※必要に応じてウォームスタンバイ構成、クラスタ構成、仮想環境)

オペレーティングシステム: Windows Server 2019 Std

DBMS: Microsoft SQL Server 2019 Std

CPU: Intel® Xeon® Processor E5-2623 v3 (10M Cache, 4C/3.00 GHz)以上

メインメモリ: 16GB以上

HDD: 3TB(実行容量)以上

■クライアント構成 ※電子カルテ相乗りを想定の為、推奨スペックを記載

オペレーティングシステム: Windows10

CPU: Intel Pentium プロセッサ 以上

メインメモリ: 4GB以上推奨

画面解像度: SXGA(1280×1024)以上

<iOS/Android 端末> iOS8以降、Android4.4以降

7) 稼働までに必要な作業・期間:

病院担当者様及びモダリティメーカー様と打合せ(3~4回程度)・通常1~2か月程度

8) 価格(桁数(日本円における桁数))、「ご相談」は不可、桁数帯・金額・金額帯を入れても良い):

ソフトウェア・導入作業費用: 7~8桁

9) 保守の内容と費用:

■保守内容

対応内容: 稼働時初期教育(オペレーション説明、マニュアル配布)、運用開始時立会い

障害発生時の電話サポート、リモート又はオンサイト対応、毎月のログ確認

前提条件: リモート接続可能な保守用VPN環境が有る場合

■保守費用

システム規模、保守内容によって異なります。 ※Claioの保守費用に加算

10) 問い合わせ先(販売会社 担当者、URL、e-mail等)および開発元(もし別途あれば):

株式会社ファインデックス

<https://findex.co.jp>

事業所: 東京本社、四国支社、大阪支店、福岡支店、札幌支店、那覇支店、京都支店、新潟支店

※弊社HPのお問合せフォーム(医療システム・サービス)をご利用ください。

https://findex.co.jp/inquiry/inq_pro.html